

Fraser Letter

No.27

Pick up!フレイザーの「隠れ本」

普段なかなか書架から取り出されないけれど、開いてみれば面白い！
フレイザー図書館のそんな図書を紹介します。

なかなか手に取られない・・・
590台の図書



59 (590~599) は・・・

NDC (日本十進分類表) で、
家政学 (裁縫、料理、掃除
等) の図書を表しています。

『うちの科学 - 暮らしに効く おいしい! うれしい! なるほど! サイエンス!』
内田麻理香(著) (請求記号: 592/U 14)

ゼリーにキウイやパイナップルを入れると固まらないのはなぜ? お米のとぎ汁
で大根の苦味が消える! チョコの汚れには油が効く! 化学の知識で家事
を楽しくしてしまいましょう。



『道草料理入門 - 野山は自然の菜園だ』
大海勝子(著) (請求記号: 596.3/ D 21)

- ・つくしのパスタ
- ・からすのえんどうと麩の炒め物
- ・はるじおんのアボカドあえ
- ・つつじのゼリー

道端にさりげなく生えている野草がこんな料理の具に。
実際に作りたくなる、食べたくなる、美しい写真が豊富な
レシピ集です。



理系の図書だけど、あまり手に取られない・・・

402の図書



402は・・・
NDC (日本十進分類表) で、
科学史 (科学関連の歴史)
の図書を表しています。



『自分の体で実験したい - 命がけの科学者列伝』
レスリー・デンディ(著); メル・ボーリング(著); 梶山あゆみ訳
(請求記号: 402.8/D 57)

人間はどれだけの熱に耐えられるのかを試すために
→最高127℃の部屋に入る。
病気の初期段階の症状を調べるために
→患者から採った血液を自分の体内に入れて、菌を感染させる。
心臓内部の診断をできるか確かめるために
→管を自分の体内に入れ、心臓まで通す。
・・・等の、自ら実験台になった人々の記録です。



フレイザー図書館スタッフ
セレクションの名言です。

『時代を変えた科学者の名言』 藤嶋昭(編著) (請求記号402.8/F 66)

「進歩のない組織でもちこたえたものはない。」(フローレンス・ナイチンゲール)
「天才とは、一%のひらめきと九九% の努力である。」(トーマス・エジソン)
「私は少しも恐れるところがない。
私はこの世界に、何事かをなさんがために生まれてきたのだ。」(野口英世)
「西洋科学は東洋思想の輸血を必要としている。」(エルヴィン・シュレーディンガー)
「一日生きることは、一歩進むことでありたい。」(湯川秀樹)

皆さんもぜひ、お気に入りの名言を見つけてみてください。

※引用は全て本文より



いつもと違う書架で「隠れ本」との出会いが待っています。

